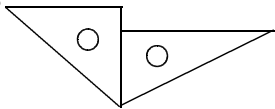
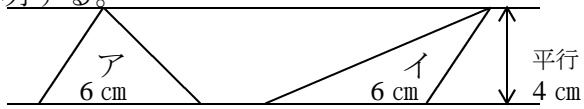


福岡市学習定着度調査結果と今後の学力向上の取組について

平成27年12月3日、第4学年と第6学年を対象に、国語・社会・算数・理科の4教科で実施された「福岡市学習定着度調査」の結果および今後の本校での取組内容についてお知らせします。

〔調査結果〕

※ 本校の正答率が全国標準と比べて「上回っている」「やや上回っている」「同程度である」「努力を要する」のいずれであるかを表記しています。また、○は、全国標準と比較して得点率が特に高い問題、△は、特に低い問題です。

	4 年	6 年
国語	同程度である	同程度である
	○ 漢字を読む。(練習の成果, 配達の手紙の書き方) 漢字を書く。(なの花畑) △ 話し方・聞き方に関する問題	○ 示された俳句と随筆を解釈する問題 △ 漢字を読む。(街角の樹木) 漢字を書く。(転んで足がいたい)
社会	同程度である	同程度である
	○ 安全なくらしを守るための消防の取組 昔の道具と人々のくらしの移り変わり △ 福岡市の土地の使われ方	○ 日本の工業, 貿易の様子 △ 「北方領土」という言葉を書く。地図に示された位置の県名を書く。(福島県)
算数	努力を要する	同程度である
	○ 計算をする。 $463 + 254$ $852 - 69$ $4 - 1.3$ 26×34 △ 三角定規を組み合わせた時にできる角の大きさを求める。 	○ 4 : 9 と等しい比を選ぶ。 $8 : 27$ $\frac{4}{5} : \frac{9}{4}$ $1.2 : 2.7$ $2 : 3$ △ 2つの三角形の面積が等しい理由を説明する。 
理科	やや上回っている	努力を要する
	○ 植物(ツルレイシ)の育ち方 磁石のはたらき △ 空気や水を押しした時の体積の変化	○ ふりこの動きを利用したものを選ぶ。 (はさみ, 刈り機, シソー, 糸電話) △ 水を冷やし続けた時の温度変化のグラフを選ぶ。

〔今後の取組〕

- 指導する内容を「教師がきちんと教えること」と「子どもに学ばせること」とに明確に分け、知識・技能の定着と思考力の育成に努めます。
 - ・「教えること」⇒学びの土台となる知識、活動を進める技能や手順を教授し訓練する。
 - ・「学ばせること」⇒具体的な体験や活動を通して、子どもに調べさせる・考えさせる。
- 学校全体の研究教科である算数科を中心に、各教科等において、「かくこと」を重視し、指導を続けていきます。「かくことは考えること」と言われますが、それにより、思考力を伸ばしていきたいと考えています。また、それぞれの考えを発表し合い、さらによい考えを創り上げるための「学び合い活動」(ペア交流, グループでの交流, 学級全体での交流 等)を工夫していきます。その積み重ねを通して表現力の育成を図ります。
- 家庭学習習慣を定着させるため、学年に応じた時間や内容についての指導を継続していきます。2月は3回目の家庭学習チェックを実施いたしますが、次年度の学年も見据えながら、お子様と話し合うとともに、声かけや励まし、点検等を行ってください。関連して「我が家のノーテレビ・ノーメディア」、読書についても目標を定めて取り組んでいただきますようお願いいたします。(家庭学習チェック表は、3月1日～3日にご提出ください。)